

# 井尻公民館だより

(令和3年6月1日発行)

<令和3年6月号>

(第207号)

<連絡・問い合わせ先> 館長 窪田 道忠  
主事 相澤陸奥実

雨あがり子の手のひらに青蛙

小笠原一子



絵手紙愛好会 新田勝章

薫風薫る季節からいよいよ梅雨の季節がやってきました、この時期の雨に濡れた、紫陽花が季節の演出を醸し出しておりますね、この紫陽花、皆さんが見ている花の部は装飾花といい本当の花の部分（真花）は奥の中心部にあるんですよ、装飾花の色は土壌の状態で色の変化があるとの様です。

当地域でも高齢者からワクチンの予約、接種が始まりました、しかし予想した通り申込み殺到で通じず状況で、多くの方の話では長時間、電話したが駄目だとの事でした、感染力が強い変異株が蔓延している状況、又情報の錯そうなどで不安が益々増し来ております。

今月にはワクチンが潤沢になってくる様で安心の一服となりますが、感染を防ぐには人と人の濃厚接触を断つ事ですが、行動には強い個々の責任を望みます、そして切り札としてのワクチン接種が早急に皆さんに充当され安全安心が戻って来る事を願うものです。

## 6月の行事予定

### 絵手紙教室

～初心者体験の教室で楽しみながら絵手紙を書きます～

日時： 6月18日（金） 午後7時30～

場所： 井尻公民館 2階ホール

講師： 風間敏樹先生

内容： 旬の画材を持ち寄り、絵手紙を作成

用具： 画材、絵の具、ハガキ、等の道具や資材は用意しますが、これらある方は持参して下さい

申し込みは費用とも不要です。

愛好会の活動は、毎月第1・第3の金曜日・午後7時30～ 行っております。

月の作品は公民館北側の外向け展示版に掲載しております、参考にして下さい。

教室は広いホールでのコロナ対策もしっかりし行っております。



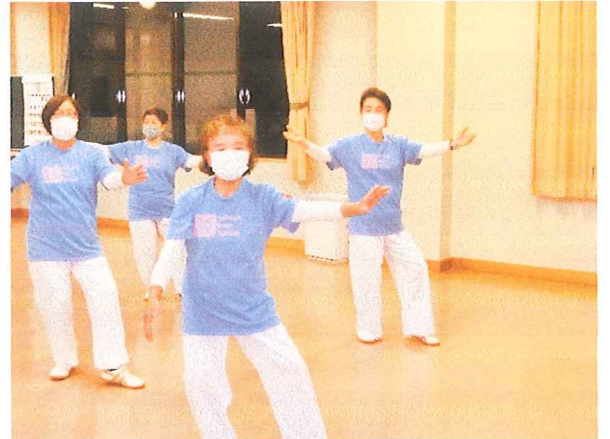
## 5月の活動報告

塩山太極拳は1991年に発足し今年で30年、長期活動のサークルです。

代表の手塚亭子さんのお話しでは紆余曲折もあったけど温かい家族の理解が有り、メンバー同士、和気あいあいの中でも強い絆を持ち続けられた、又、練習場所の提供には公民館の助けを頂き、そして皆さん方の協力も沢山頂きましたと、感謝の弁でした。

このサークルは、まさに地域に於ける生涯学習、社会教育の実践にもなっています。初は20名を越えるメンバーでしたが高齢化が進み残念ながら半減状況ですが、皆さん元気で活動中ですよ、興味をお持ちの方は何時でも体験も出来ますし、歓迎致します。

コロナ禍で自粛がつづき心のストレスからくる体調不良も起きていると思います、太極拳は心身の鍛錬の源ともなります。



太極拳連盟より30年の表彰も頂きました。  
新ユニホーム姿での披露もしました。

# 菊作り教室

芽が伸びている鉢植のなかから生育の良い物を選別し挿し芽をする工程です。伸びた芽10cm位の所を切り取って切り取り口を防菌処理ご市販の種まき用土をいれた箱に挿していきます、本数は3~4本とし、各自が持ち寄った色々の種類を互いにやり取りして行っていました。



(俳句)

(井尻公民館俳句愛好会)

2021/4/27

(三柵 淳)

(増田英仁)

(三森美恵子)

(小笠原一子)

(飯島和子)

(小林昂平)

(鶴田光子)

(飯島武志)

屏越しに柿の葉の艶夏兆す

部活終へ立ち漕ぐペタル春闌くる

瀬音たて走れる川や夏兆す

コンパクトのぞけば虹や夏めく日

街路樹のみどり灯に透き夏に入る

青蛙まぶた閉じ晩鐘を聴く

言葉なぞぼーんと空へ夏兆す

軽トラに七つ道具や夏兆す

(川柳)

(井尻公民館川柳愛好会)

2021/4/23

(久保 晃)

(広瀬 勝)

(三井厚子)

(田辺たみ子)

(古屋典子)

(雨宮江身子)

(中村廣一)

(関口正次)

(飯島武志)

老いらくの恋はいつでも片思い

初恋は紺のかすりが似合う頃

コロナ禍に恋花ひそと実を結び

胸の底静かに眠る遠い恋

山菜は失恋の味ほろ苦く

恋心芽生えた娘長風呂に

恋しいよ故郷の空コロナ風

仮初の淑女の恋は月見草

失恋の涙で割って飲むワイン



(短歌)

(古屋和子)

ワクチンの予約電話申込みを

何回しても空振りばかり

暑くなりマスク付けるも気が重い

コロナ感染いつ治まるや